

第 54 回栃木県スキー技術選手権大会 (兼全日本及び北関東大会選考会)

2017 ジュニアスキー技術選手権大会 (第 1 戦)
(兼全日本ジュニアスキー技術選手権大会選考会)



栃木県スキー連盟

第54回栃木県スキー技術選手権大会開催要項
(兼全日本及び北関東大会選考会)
2017 ジュニアスキー技術選手権大会 (第1戦) 開催要項
(兼全日本ジュニアスキー技術選手権大会選考会)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 平成29年1月21日(土)～22日(日)
※2017ジュニアスキー技術選手権大会(第1戦)は、22日(日)開催
3. 会 場 だいくらスキー場 TEL 0241-64-2121
4. 本 部 リゾートイン台鞍 TEL 0241-64-2011
5. 大会会長 江連隆夫
6. 大会副会長 高根沢春彦、斎藤輝吉、阿久津順夫
7. 大会委員長 斎藤伸幸
8. 大会副委員長 小林英夫
9. 大会役員 新井和夫、篠原 浩、谷津三喜夫、磯 正嗣、剣持孝信、塩沢伸一、
鈴木 滋、荒井 始、肥塚 靖、分田久貴、萩原秀侑、塚越保之
10. 組織委員長 小林英夫
11. 組織委員 斎藤伸幸、高松守一
12. 技術代表 新井和夫
13. アシスタントTD 芳野哲也
14. 競技委員長 泉 裕之
15. ジュリー 新井和夫、芳野哲也、泉 裕之、斎藤貴次
16. コース係長 磯 正嗣
17. コース副係長 三森友洋
18. コース係 鈴木 茂、荒井 始、宗川忠貴、今泉宏之、渡辺勇太
19. 主 審 斎藤貴次
20. 計算主任 分田久貴
21. 計算係 伊澤明己、大島 充
22. 審判長 A班 高野正基 B班 児山将之
23. 審判員 高野正基、児山将之、増淵耕樹、川俣聖寿、神山健樹、加藤康雄、川口 悟、
足助彰信、斎藤利治、足助未央、戸塚智子、塩生康之、塚原祐一、後藤知昭、
矢野隆司
24. スタート審判 A班 斎藤利治、後藤知昭 B班 戸塚智子、矢野隆司
25. 記録員 谷津三喜夫、塩澤伸一、塚越保之、肥塚 靖
26. 報道係長 剣持孝信
27. 現地総務 谷津三喜夫、荒井 始
28. 競技内容 全日本スキー技術選手権大会競技規則に準ずるほか、別紙大会競技規則による
29. 競技日程 別紙大会日程表による
30. 競技コース 大会本部より別途通知する
31. 種目別ローテーション 別紙種目別・班別ローテーション表による

32. 競技種目

◆予選（4種目） 21日（土）実施

予選種目内容		
--------	--	--

① 小まわり	急斜面 ナチュラル	フリー
② 総合滑降	中急斜面 ナチュラル	規制
③ 大まわり	急斜面 ナチュラル	フリー
④ 小まわり	急斜面 不整地	フリー

※使用コート：①④はスイング、②③は駒止ゲレンデ

◆決勝（4種目） 22日（日）実施

決勝種目内容		
--------	--	--

① 小まわり	急斜面 ナチュラル	フリー
② 総合滑降	中急斜面 ナチュラル	規制
③ 大まわり	急斜面 ナチュラル	フリー
④ 小まわり	急斜面 不整地	フリー

※使用コート：①④はスイング、②③は駒止ゲレンデ

※2017 ジュニアスキー技術選手権大会（第1戦）も同種目にて実施。

※天候、コース状況等、特別な事情で種目・コースの変更があることを承知のこと。

なお、変更がある場合は、TCミーティング及び選手会、または公式掲示板及び場内放送で通知する。

※参加選手のウェア、使用するスキー台数の規制について

大会予選から決勝まで使用出来るスキー台数は計2台まで、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）の使用は認めない。

※参加者は、ヘルメットを着用すること。

※2017 ジュニアスキー技術選手権大会（第1戦）の参加選手が、第54回栃木県スキー技術選手権大会に参加し、決勝に進出した場合は、この決勝の成績をジュニアスキー技術選手権大会の成績として採用し、順位を決定する。

大会日程表

時刻	第1日目 (21日)	第2日目 (22日)	時刻
7:30	役員集合		7:30
8:00	受付(キャプテンミーティング)		8:00
8:30			8:30
9:00	開会式・選手会		9:00
9:30		競技開始	9:30
10:00	競技開始 (予選種目4種目)	(決勝種目4種目)	10:00
		① 小まわり 急	
11:00	① 小まわり 急	② 総合滑降 中急・規制	11:00
	② 総合滑降 中急・規制	③ 大まわり 急	
12:00	③ 大まわり 急	④ 小まわり 急・不整地	12:00
	④ 小まわり 急・不整地		
13:00		競技終了	13:00
14:00			14:00
		表彰式・閉会式	14:30
15:00	競技終了		15:00
15:30	予選通過者発表		
16:00	決勝受付, ビブ配布		16:00
16:30			
17:00			17:00

※日程は天候及び競技環境等により時間・種目の変更をすることがある。
 なお、変更がある場合は公式掲示によって通知する。

栃木県スキー技術選手権大会競技規則

栃木県スキー連盟
大会本部

※ 競技規則を次のとおり定める。

- (1) 競技者は種目別スタート地点に10分前に集合し、スタート審判のコールを受け応答しなければならない。
- (2) 競技者は前者の出発後、直ちにスタート地点に立ち出発のための準備をしなければならない。
- (3) 競技者はスタート審判の出発合図により出発しなければならない。ただし、直ちに出发しない場合は当該種目は棄権とする。
- (4) フィニッシュは、競技コートの下方に設けられた旗門を結ぶ、フィニッシュ・ラインを通過して演技を終了しなければならない。
- (5) 転倒等により、演技を中断した場合には、その位置から速やかに再スタートをする。ただし、再スタートに時間を要すると判断される場合は速やかにコート端に移動し、競技役員の指示のもとに再スタートの準備をして待機する。
- (6) 途中棄権をした場合の当該種目の得点は、0点となるが次の種目からの出場権は、保持される。
- (7) 用具の離脱については、競技者自身で処理し、他の援助は認められない。ただし、競技進行上あるいは安全確保から競技役員が処理した場合及びコート区画網外に飛び出した用具を観衆がコート内に入れた場合はこの限りでない。
- (8) 競技コート設定後のインスペクションは、コート外から行い、コート内への立ち入りは出来ない。
- (9) 採点方法は「スキー年鑑2017」による。
- (10) 種目の規定違反は、予選及び決勝とも各審判員1～3点の範囲をもって減点した採点を表示する。
- (11) 順位の決定、表彰は「スキー年鑑2017」による。
- (12) 北関東スキー技術選手権大会及び全日本スキー技術選手権大会への代表選手は「スキー年鑑2017」による。
- (13) 競技大会中における抗議及び質疑は、各協会及びクラブ単位の監督またはコーチ1名に限る。
- (14) 前項の抗議及び質疑は、ジュリー裁定によりジュリーより回答する。
- (15) 天候により競技種目の割愛、使用コートまたは競技内容の変更をする場合がある。
- (16) その他、不測の事態が生じた場合は、大会委員長及び大会役員に委ねる。
- (17) 円滑な競技運営を図るため大会本部より別途公式掲示により通知をする。
- (18) ジュニアスキー技術選手権大会についても、当競技規則に準ずるものとする。